

県連ニュース

2018年 8月号 NO-493



滋賀県勤労者山岳連盟

目 次

| | | |
|-------|-----------------------|----|
| 寄稿 | リレーエッセイ | 2 |
| 案内 | 登山祭典（予告） | 3 |
| | 比良縦走大会 案内 | |
| | 教育部・遭対部共催 第2期地図読み教室 | 4 |
| | 教育部・遭対部共催 第2回初心者岩登り教室 | 5 |
| 報告 | 第4回 理事会議事録 | 6 |
| | 全国遭難対策担当者会議 | 9 |
| | 平和大行進 | 11 |
| | 京都府連 滋賀県連 合同搬出訓練 | |
| | 第1回 初心者岩登り教室 | 13 |
| | 個人山行「韓国の上」 | 15 |
| | ぐうたら理事長のつぶやき | 19 |
| 予 定 表 | | 20 |

＝ リレーエッセイ ＝

顔

(日常の出来事から思うこと)

比良雪稜会 濱野 義治

サッカーのワールドカップは、ベスト 16 の壁を越えられず、悔しい結果に終わりました。そんな中、海外メディアなどが、サポーターのゴミ拾いやロッカールームが掃除されていたことなどを伝え、世界中から称賛の声が続々と上がりました。日本人として、大変誇りに思う出来事です。

私の周りでは先日、車で帰宅中に前を走っていた〇〇株式会社と書かれた他府県ナンバーの車が、窓からコンビニ袋に入ったゴミを放り投げて走り去りました。

「人の町に来てゴミをポイ捨てするな」と腹立たしい気持ちが湧き上がってきました。と同時に「こんなアホな社員を雇っている〇〇株式会社、大したことない会社やろな」と勝手に思ってしまうのです。

“ゴミをポイ捨てした君、あんたは〇〇会社の顔なんやで！”
と、自分のことは棚に上げまくってでも、言ってやりたい。

そう考えると、私もいろんな顔を持っているのです。よく言う、看板を背負っているのです。家では、とりあえず責任者の顔。仕事の際は、会社の顔。

山でも最近は、顔見知りの人が増えてきたのか、「滋賀の人」、「雪稜会の」と言われることが増えてきました。恥ずかしい行動はできません。

”一応、背負ってます。がんばります！（何を？）”

皆さんは、どんな顔ですか？

第 56 回 登山祭典のお知らせ

2018年10月28日(日)に、第56回登山祭典を予定しています。今年も各会で目的地を決定していただきたいと思います。

8月9日の理事会までに目的地、集合場所、歩行時間、予定コース、参加費、申込先、定員、締切日などを決めて、理事か友永までお知らせください。よろしくお願いいたします。8月中にはちらしを作成し、県連ニュースと一緒に送られればと思っています。

県連ニュース9月号、10月号で詳細をお知らせできると思います。

比良縦走大会のご案内

恒例の県連主催比良縦走大会を下記のとおり開催しますので、皆さま多数ご参加ください。

- 1 開催日 2018年 9 月 30 日(日)
- 2 コース 9:30 ⇒ 栗原バス停スタート
17:00 ⇒ イン谷口 ゴール 必着
- 3 集 合 JR和邇駅9:00 集合
(山科駅 8:25 発近江舞子行 ⇒和邇駅着 8:49)
江若バス 和邇駅9:16発妙道会聖地行 栗原バス停下車9:26着
(バス賃各自負担 260 円)
- 4 参加費 1,000 円(保険等諸費用含む) 実施日当日徴収します。
- 5 締め切り 9 月 14 日(金)
- 6 申し込みは、各会理事又は会代表者まで
- 7 注意事項
 - ① 参加資格
コースを十分把握している個人もしくはリーダーがいるパーティ。
個 人 労山会員で労山山岳事故対策基金の加入者。
パーティ 労山山岳事故対策基金加入者がリーダー。
※ 一般参加者も認めますが、各会を通じて申込み、各会で責任を持ち、グループ行動が厳守となります。
 - ② 道迷い、けが、事故等トラブルについて主催者は責任を負いません。
- 8 県連担当: 遭難対策部(今村・友永) 教育部(番浦・濱)

教育部・遭対部共催

2018年度 第2期 地図読み教室

道迷いが遭難の原因の一つになっています。地図を読めるようになりましょう。
併せて磁石も使えるようになってください。初心者が対象です。

場所 音羽山とその周辺

募集人員 5名(定員になり次第打ち切り)

締切り 10月6日(土)

テーマ 「地図に親しもう」

参加費 4回分2000円(ハイキングABCをお持ちなら1700円)

座学 10月13日(土) 13時から県連事務所

ハイキングABCを使って主に地図の見方と磁石の使い方について行ないます。

『用意する物』

筆記具(赤のボールペンは必ず)、30cmくらいの線引き(定規)、磁石

お持ちならハイキングABC ※地図はこちらで準備します。

内容

尾根と谷の見分け方、等高線について、磁北線の引き方、磁石の使い方、現在地の確認など1回目の実技のコースを参考に実施します。

実技日程

第1回実技 10月20日(土) びわ湖放送横～音羽山～平尾

現在地の確認の方法と磁石の基本的な使い方ほか

第2回実技 11月10日(土) 京阪大谷～音羽山～若葉台

参加者で現在地を確認する。磁石を使いながら進む。遠くの山の確認ほか

第3回実技 11月17日(土) 平尾～若葉台分岐～国分山～国分団地

前2回の復習と応用ほか

※実技の計画書は山行実施の3日前くらいに送ります。

申込・問合せ先 友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール yt19481013@yahoo.co.jp です。

教育部・遭対部共催

2018年度 第2回 初心者岩登り教室

剣や槍に登りたいけど少し自信がない人のための岩登り「初めの一步」です。

縦走などで出てくる岩場を、自信を持って登れるようになりましょう。

実施日 9月8日(土)

場所 三上山・二越の岩場

募集人員 5名(場所が狭いので定員になり次第打ち切り)

締切り 9月4日(火)

参加費 500円

用意する物

ヘルメット、通常の山行に持って行く装備、持っておられればカラビナとシュリング

内容

基本的なロープワーク(8の字結び・クローブヒッチ・フィッシャーマン結びなど)

三点支持での登下降&トラバース

申込・問合せ先 友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール yt19481013@yahoo.co.jp です。

※機会を作って、何回か実施する予定です。

2018年度 第4回 理事会議事録

2018.6.14(木)19:00~20:40 於:県連事務所

出席: 北村、友永、中島、高玉、池田、三崎、古川、番浦、濱、川端、東郷、今村、
宮内 (記録)

欠席:(連絡あり)秋田、奥野 (理事会定数 15名)

下記の議題につき、提案・協議・検討・決定をした。

1. 清掃登山(経過報告/確認)

- ・結果報告→県連ニュース7月号に掲載 6/20発行。
- ・伊吹山清掃登山で手首骨折の事故報告 1件あり。
- ・反省点 気づいた点等

●山友会から指摘有り

1.しおりの表紙裏の日本勤労者山岳連盟の文面は、アピール文としてはいかがなものか？

1~5項目あるが、5項目の表現は、特に違和感をもった

2.p5 栗東市のメッセージ中の「狛坂磨崖物」は誤字。正しくは「狛坂磨崖仏」である

3.リーダーの手引きの見直しを提案。天候不良の中止を前日19時では遅いのではないか。

他も見直す方向で 来月の理事会で検討することになった。

2. 比良縦走コースについて 9/30実施予定

昨年から、コース変更を含めて検討することになっていた案件。

ショートコースの提案 栗原～北比良峠～ダケ道～イン谷(ゴール)

総会では、比良縦走の意味がなくなるので、例年通りがよいという意見もあった。

比良雪稜会からも、例年通り、さらにロングコースの意見もあると報告があった。

現実問題として、会員の高齢化、参加者の減少、途中(北比良峠)下山など考慮して、今年は、一度北比良峠～イン谷下山コースにしてみることにした。来年は、また検討する。

変更点

- 1 和邇駅 7:03 着の場合、バス便がなくなり、登山口までタクシー利用していたが、和邇駅 9:16 発バス利用で栗原バス停 9:26 着 9 時 30 分スタートに変更する。
2. 会員拡大につながればと、条件つきで一般参加者も募集する方向で進める
7 月号県連ニュースに速報案内、8 月号で詳細掲載する。9/14 締め切り

3 各部報告

組織：会員数動向（前年度末比：207 / 214 96.7%）

| 山友 | 岳友 | 雪稜 | 彷徨 | ちごゆり | シャクナゲ |
|--------------------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 75/75 | 52/52 | 46/45 | 13/13 | 16/16 | 5/5 |
| 合計 2018.5E/2018.4E | | | | | |
| 207/206 | | 100.5% | | | |

組織部

- ・5/22 第1回タスク会議 19:00~20:30 友永・北村昌・池田・川端・濱 出席
議事録で説明があった。勧誘チラシ7月下旬を目途に作成する。
- ・6/28 第2回タスク会議予定

教育部

- ・地図読み山行 6/14 現在 4 人
- ・山岳写真講座開催 7/6 事務所（7月号に掲載）

遭難対策部

- ・6/16 初心者岩登り教室 6/14 現在 5 人締め切り
- ・6/24 京都府連搬出訓練

ハイキングコース 7名

岩 コース 5名 現在参加人数 12名

自然保護部

- ・7/6 近プロ自然保護委員会 出席予定
- ・リニア新幹線署名 継続中

機関紙部

- ・県連ニュース 7月号
原稿締切り 6/15 、印刷・発送 6/21
- ・県連ニュース 8月号
原稿締切り 7/15 、印刷・発送 7/20

財政部

- ・三崎理事(財政担当)に清掃登山と比良縦走の会計を担当してもらう旨の報告。

救助隊

- ・7月に事務局会議を開き、9月に講習会を検討する予定。

CSS・SKI-NET

特になし

その他

- ・国民平和大行進 滋賀 6月16～21日 参加予定理事
6/18 志賀コース 今村理事 6/19 日野コース 池田理事
6/20 草津市役所～大津市役所 高玉理事
6/21 県庁～ラクト山科公園 友永理事長
- ・6/23～24 全国女性担当者会議 全国連盟事務所 参加予定なし
- ・6/30～7/1 全国遭難対策担当者会議 全国連盟事務所→今村理事出席申し込み済み
- ・8/10～11 「山の日」全国大会 鳥取県大山町
県連としての取組みについては、現時点では具体案が出ていないので次回理事会で検討
- ・9/15～16 全国ハイキング交流集会 静岡県伊豆 長岡温泉

次回 第5回理事会 7月12日(木)19:00～

全国遭難対策担当者会議報告

遭難対策担当 今村健治

2018年6月30日(土)～7月1日(日)全国連盟事務所において28府県47名の参加で開かれました。司会は全国連盟理事遭難対策部員の石川 昌さんで始まりました。開会の挨拶は臼井邦徳遭難対策部長から「今年は、1名も死者を出していない。皆様の努力でこのまま続けていただきたい。」と訴えられた。報告は川嶋高志事務局長から事故統計に基づき行われた。「労山の死亡行方不明者は減っている。今年は零である。事故発生の時間帯は14時前後が最も多く、次に昼食前の11時台である。原因別では、転倒と転・滑落が72%占めている。最近では虫・動植物、病気が増えてきている。特に病気の死亡事故が増えてきている。」とのことである。

次に「自分に合った登山継続のために」と題して3名の遭難対策部員の方から講演があった。まず、沼田久美子内科医師は(1)心身の健康作り(2)登山技術の向上(3)仲間作り(4)ファーストエイドの習得、反復練習の必要性と己を知り、目標を定め、継続的に行うことが重要であること。また、高山病は高度2,500m以上で25%、3500mではほとんどの人が発症し、10%は重症化する。血中の酸素濃度を測るパルスオキシメーターの活用を言われた。

次に岡田規子看護師から実際に各自の心拍数を測って運動強度が60%の場合の目標心拍数を計算した。最後に柳川憲一外科医師から応急手当について学んだ。医療資格を持たない人が重症外傷傷病者への対応を学ぶ教科書として「JPTEC 外傷のためのファーストレスポonderテクニスト」500円を推奨された。覚えていただきたいことは3つある①意識がなく呼吸がある場合は回復体位⇒吐物や血液で窒息しないように横に向ける。②止血のポイント⇒止血点を探しそこを圧迫する。漫然と圧迫しない。③弾力包帯(エラスコット)で圧迫・固定する。次に熱中症について学び、手当より予防が大切であること。最後にハチに刺された場合のアナフィラキシショックの対応について一度刺された方で抗体がある方はエピペンを携帯した方が良いとのこと。抗体の有無は検査で分かります。ちょっとしたアイデアですが、創傷処置の洗浄で水を使いますが、その時にペットボトルの蓋に穴を明けておくと便利である。また、感染防止の衛生的な手袋の代用品としてスーパーで食品を入れる荷物台の所にあるガラガラビニール袋が良いとのことでした。

次に事故事例の報告があった。①登山中に心筋梗塞、ヘリで搬送されたが病院で死亡②心臓疾患と思われるもの3件③高山病の症例④スズメ蜂刺傷⑤雪面トラバース中に滑落負傷(骨折)。

事例報告を受けて討論の中で「ピンチカード」について議論があった。メンバーの健康状態(持病・治療薬等)について情報を共有しておくことが事故の場合に迅速・適切な処置ができるのではないか。そのために各自がピンチカードに病名や治療薬、かかりつけの病院、医師を書いたカードをザックの雨蓋に入れておく。計画書に記載する事も考えられるがプライバシーの問題があるかも。各会で工夫検討する必要があると思います。

夕食交流会では自己紹介を兼ねて大いに話が盛り上がった。また地方の地酒やワイン・生ビールもあり、デザートにサクランボまであった。

2日目は全国連盟より青山千彰教授がまとめた山岳遭難事故調査報告書に基づき川嶋事務局長から報告があった。

次に地方連盟から①岩手県連から教育遭対活動等②愛知県連から事故をどうやって減らすか―遭対部の活動、事故事例集(第二集)の発行③福岡県連から山行計画のチェック、山行での安全管理システムの報告があった。

質疑・討論では、①安易な救助要請はするなと押し込められていることを押し返そう(新潟の親子遭難事故から)。岐阜県警の方は「ヘリの要請は登山者がするのはやめよ。判断は警察の方です。」と言っている。②ピンチカードについて、講習会で高齢の方で病気等健康状態について自己申告してもらっている。③登山中変だと思ったらみんなに言う。④救助隊のあり方について、会員外が事故の場合救助隊は出るか否か?規約が必要であるか。⑤規約がある。会員1名以上の同意がある場合。⑥規約はないが一般の人から行方不明の捜索申し出があり、2度ほど行った事がある。⑦救助隊は家族の方の後方支援が主で警察や自衛隊に道案内・情報の提供をした方が良い。今はセルフレスキューではなくコンパニオンレスキューである。

討議のまとめは臼井遭難対策部長。「各連盟の遭難対策の取組は進んでいる。愛知県の事故事例集は素晴らしい。死亡事故は起こらない意識でやってほしい。」閉会の挨拶は赤間遭難対策部員。「労山の3つの柱を堅持しエキスパート・頭脳集団として頑張ろう。」

今回参加して、事故防止のために遭難対策はなくなならないし、今後とも発展させていかなければならないと痛感した。

2018 年平和大行進報告

志賀コース(蓬萊駅周辺)

2018 年 6 月 18 日

比良雪稜会 今村健治

今年の平和行進は開始から 60 年、広島・長崎に原爆が投下されてから 73 年。しかも、昨年 7 月 7 日に国連で核兵器禁止条約が採択された翌年です。

旧志賀町では毎年支線コースとして志賀コースを設けて町内を行進しています。今年は蓬萊駅を中心に約 1 時間半行進をしました。当日はあいにく大阪北部地震の影響で湖西線が止まり、参加者が 15 名と少なくなりましたが、元気よく「核兵器廃絶、非核の日本を！日本政府は、核兵器禁止条約の賛成を」と訴えて歩きました。

滋賀県庁～山科

2018 年 6 月 21 日

滋賀山友会 友永芳和

例年通り滋賀県庁に集合し出発式の後 10 時 30 分に出発。今年は山友会の矢木野さんも一緒だった。参加者は 50 人ほどだ。横断幕が届いておらず出発が少し遅れた。後で追いつくということだった。商店街を抜け大津駅前から住宅地を抜けて国道 161 号に出る。天気が良く暑いくらいだった。時々シュプレヒキコールを繰り返しながら歩く。国道 1 号と合流し通り過ぎる車に手を振ったりした。大谷より月心寺横を通り長尾交番前から県境の道に入る。ここから滋賀県警の方が警備してくださる。横木より長尾公民館まで行き休憩。出発し狭い道を車に注意して歩く。京都に入ると京都府警の方と交代。街の方が出て来て挨拶をしてくださる。賑やかな街を歩いて公園に着く。ここで京都の方と引き継ぎ式を行う。

毎年のことなのでマンネリ化もあるが、大切な行事なので続けて行く事が大切だと思う。

京都府連・滋賀県連合同搬出訓練 (近江高島周辺)

2018 年 6 月 24 日 晴

(中級コース)

近江高島---変電所---第 2 鉄塔---変電所---近江高島

(参加者)山友会 川口、角田、呉本、 岳友会 川端 雪稜会 濱野、其阿弥、田中

(初級コース)

近江高島---変電所---天禎山---変電所---近江高島

(参加者)山友会 友永、山岡、金原 雪稜会 小林、齊藤、今村、

(報告)

合同と言うには寂しい滋賀からの参加でした。山友会 6 名、雪稜会 6 名、岳友会 1 名の 13 名の方が参加してくれました。全体で 120 名以上の方が参加されたそうです。

高島駅にはそれらしい人たちがたくさんおられました。変電所まで歩く。朝から暑い。受付をすます。滋賀は鉄塔班が 7 人、天禎山が 6 名でした。開会の挨拶のあと、グループに分かれて応急処置を行う。それぞれのグループでいろんなやり方があるものだと思います。講師から聞くだけでなくみんなで考える事も大切だと思いました。登山口まで移動し簡単なデモがあり、班ごとに分かれる。私は天禎山班に参加しました。大体 10 人くらいで 1 班作る。ネットタンカとストックを使って負傷者を 6 人で交代しながら運んだ。傾斜があるので少し滑り運びにくかった。ある程度固定する必要があると思った。手で長時間運ぶのは負担が大きいので、シュリングを肩がらみにして、ストックに取付けて負担を軽くすると良かった。下りは特に足元が見にくく歩き難かった。予定より早く終わり、ザックを使ったタンカの作り方なども行う。鉄塔班を待つ時間が長かったので、天禎山グループは早めに解散した。私は鉄塔班の帰りを待って、反省会の後解散した。今後も参加させていただければと思います。

参加者の感想

天禎山グループ

山岡 光昭(滋賀山友会)

6 月 24 日(日)、京都府連との合同搬出訓練に参加させていただきました。

私は初級を選びました。

まずは全体で応急手当の実施をグループに分けて行いました。

新聞紙を当て木に代用したり、スーパーの袋の両端を切ってそこに腕を通して取手を首に掛ければ簡易ギプスになったりと、いろんなアイデアがありました。

搬出では、ネットの両端にトレッキングポールを短くした状態で 6 本括って簡易ベッドの出来上がり。ポールにシュリングを結び、肩に掛けると腕の負担が楽になりました。

登山でもそうですが、災害時でも活用できるので非常に為になる行事に参加できて満足しています。

金原 敏幸(滋賀山友会)

京都府連主催の搬出訓練に見学させてもらうつもりで参加しました。「ここは京都？」と疑ってしまうほど、府連所属の労山仲間で近江高島駅から行列ができていました。十数班に分かれ、それぞれ応急処置をして、その実演コンテストをしました。私が普段持っていて、時々使う道具なども珍しがられていました。協力して処置を作っていくと初めて会ったメンバーとの連帯感ができ、それがこの訓練の最も大きな成果だと感じました。

小林 智子(比良雪稜会)

班ごとに出来上がりの違うネットタンカで、今日出会ったばかりの人と阿吽の呼吸で山道を登り、降り、運ばれる。掛け声のもつ意味を全身で感じて興味深い充実した訓練でした。

今村 健治(比良雪稜会)

京都府連の取り組みに熱意を感じました。訓練の重要性を痛感しました。誰でも出来るネット搬出と応急手当訓練は当会でも実施しなければと思いました。京都府連の青山さん、花折さんなどと訓練以外の会員拡大や青年委員会の話が聞けて大変興味を持ちました。今後の活動に活かしていけたらと思いました。

鉄塔グループ

其阿弥 道子(比良雪稜会)

応急手当実習でのグループ討議の形式がとても良かったです。意見交換もとても活発で、皆さんの豊富な登山経験、実体験がたくさん出て、とても有意義でした。救急セットなどの持ち物も見せていただき勉強になりました。

午後からは鉄塔班にて搬出の実習に参加させていただきました。登山道でのネット搬出は初めてでした。室内でなく登山道での実習は気づく事も多く必要だなと思いました。ぜひ会でも実施したいと思いました。

角田 良二(滋賀山友会)

搬出方法を習う機会はなかなかないので、たいへん勉強になりました。覚えるためにも定期的に行えて反復練習が出来るといいのですが。あとはもっと少人数で行う方が効率いいと思います。

教育部・遭対部共催 第1回岩登り教室(三上山)

2018年6月16日 晴

(参加者)友永 湖南岳友会 大門、吉井、南澤 比良雪稜会 清水

(報告:友永)

縦走路に出てくる岩場を、安全に余裕を持って登るための教室です。

御上神社で自己紹介をして出発。裏登山道の登山口にある東屋でロープの結び方を実施。8の字結び、テグス結び、テープ結び、プルーヅックなど約1時間行って二越の岩場に向かう。裏登山道より表登山道を経て二越の岩場に到着。以前に比べ支点にする木が枯れている。

ロープをセットし取付きに下る。まず三点支持の確認をしてトップロープで登ってもらう。ハンドホールドやフットホールドを確認しながらゆっくり登る事を心掛けてもらう。予定では3つのルートを設定していたが、時間がなかったので易しいルートを2回登下降してもらい昼食とし、昼食後少し難しいルートを設定し登下降してもらう。最初は時間がかかっていたが、2度、3度と繰り返すとだんだん早くなった。足の置き方やハンドホールドの使い方など工夫されていた。どうしても手に頼って足に十分な荷重がかからない傾向にあります。岩登りは習うより慣れるです。何度も繰り返すことで自信が付き、必ず登れるとの確信に変わります。

時間となったので終了し、東屋まで下って簡易ハーネスの作り方を実施して終わりました。

参加者の感想

清水多恵美(比良雪稜会)

プレゼントの様な梅雨の晴れ間の1日。基礎勉強の後、力強いビレイに支えられ、実技を重ねる事ができました。まだ、手にロープと岩の感触が残っています。自分の体を委ねるエイトノットを、自信を持って結ぶ事が出来るようになりました。貴重な学びのチャンスを下さった事に感謝いたします。帰った後のビールが最高に美味しかったです。

吉井孝子(湖南岳友会)

強力なビレイをしたいただいたお陰で、落ち着いてホールドを探す事ができました。それでも下で見ている時よりも高度感があり、降りる時にはホールドを見つけにくく焦りました。

ロープの結び方やシュリングでのハーネスの作り方など教えていただき、今後の山行で活用したいと思います。

南澤芽久美(湖南岳友会)

まったく初めての体験で、丁寧にロープの結び方から教えていただきありがたかったです。実技は下から見ているのとは違って高度感があり、ホールドが判らず怖いと思いました。でも、実技を重ねるうちに最初は見えなかったホールドがだんだん見えるようになりました。

翌日、たまたま岩場の多い山行だったのですが、いつもよりスムーズに動けて、さっそく練習の成果がありました。今後もチャンスがあれば練習を重ねたいと思います。

大門喜正(湖南岳友会)

尾根歩きや縦走で岩場が出てくるが、そこを通過する際に役立つ岩登りの基本を学んだ。始めに数あるロープワークの中で、ロープの任意の位置に輪を作るエイトノット、二本のロープを連結するテグス結び、ロープを輪にするシュリング結びをロープを使って学んだ。その後、岩場に行って手や足を使ったホールドの取り方、三点支持を保ちながらの移動や姿勢の取り方を学んだ。そしてロープでビレイしてもらって岩場での登り降りの練習をした。はじめは中々ホールドが見分けられず、また高く上がるにつれて恐怖心が出て時間がかかったが、緩い斜面からきつい斜面で練習を数回繰り返すと、少しずつ慣れてきて時間がかからなくなった。ロープワークの習得は一人出来るが、今後も岩場での講習があればぜひ参加したい。

韓国の山 山行報告

山 域：太白山^{テベクサン} 道峰山^{ドボンサン} 水落山^{スラクサン} 日 程：2018年6月8日（金）～12日（火）

参加者：谷内資康(CL) 村田啓二(SL 記録) 谷内里美(会計) 村田恵美子 中西享子
行 程

6月8日（金）

谷内宅 4:30=6時関空(Peach) 7:40=9:30 仁川空港(空港鉄道) 10:10=11時ソウル
駅(地下鉄)=清凉里(チョンニャンニ) 駅(国鉄) 12:36=16:34 太白(テベク) 駅 17時=(タクシー) 古
汗(ゴハン) 17:15 Goodstay High Valley Hotel(泊)



ダンゴル広場（登山口）

ソウル駅で太白駅行の列車時刻を調べ、大急ぎ
国鉄に乗車。車内はトイレもあり快適。以前あっ
た食堂車や車内販売は無く、ジュースやお菓子の
自動販売機のみで物足りないが車窓からの景色が
楽しい。太白駅から峠を越えてホテルに到着。

6月9日（土）

ホテル 6時(タクシー)=6:50 堂谷(ダンゴル広場) 7:20
…7:30 壇君聖殿…8:15 休憩 8:25…8:35 パン峠
(1200m)…9:30 望鏡寺…9:50 天祭壇…10時 太白山
(將軍峰 1567m) 10:10…10:30 ブセボン(1546m) 昼食
11:15…11:50 休憩 12:05…12:20 文殊峰 12:30…
14:40 登山口 14:50=(タクシー) ホテル(泊)



望鏡寺

今日は太白山登山。去年は雨で登れずリベンジで
す。前日ホテルで大型タクシーを手配して登山口
へ。迎えを15時にお願いし登山口を出発。太白山
は山頂に天壇がある聖山で国立公園に指定されてい
る。堂谷は石炭博物館があり昔は石炭で栄えたとのこと。登山口の標高が800m近
く1567mの高山だが急な登りは少ない。

沢沿いに歩いてバン峠からは尾根伝いに歩く。山頂直下の望鏡寺から階段を登っ
て太白山の碑がある天祭壇に到着。天祭壇は積石の大きな祭壇で古く新羅時代から
朝鮮の王様が山に登ってお祈りしていた韓国の聖地で同様の祭壇は少し小さいが将



天祭壇横の太白山碑



將軍峰山頂

軍峰や文殊峰など尾根上にある。天祭壇ではタラや穀物のお供えをされている最中でまさしく信仰の山といえる。最高地点の將軍峰まで少し足を延ばして往復し、中間地点のブセボンで昼食休憩。ここにはヘリポート

があった。ここまで来ると登山者は少ない。ガスに隠れていた景色が見え、緩やかな



將軍峰の天祭壇



文殊峰からの展望

な稜線を文殊峰に向かって歩く。

文殊峰からは大パノラマで韓半島の山々が竜の背骨のように続く太白山脈が一望で満足する。

ダケカンバの林を下り登山口に到着して予約のタクシーに乗りホテルへ戻った。

6月10日(日)

ホテル 4:30=4:40 古汗バスターミナル 5:55(高速バス)=東ソウルバスターミナル 8時…江辺(カンピョ)駅(地下鉄)=道峰山駅…登山口(朝食)…10:20 休憩 10:50…11:35 休憩 11:45…2:40(575mピーク) 12:50…13:30 萬丈峰…14時(昼食) 14:25…14:42 登山口(夕食) 16:11=道峰山駅=会賢駅 18:30…Hillhouse Hotel(泊)



登山口にて遅い朝食

ホテルを早朝に出発し、ホテルの車でバスターミナルへ。バス2本は満員で6時前の切符を買い、バスに乗車。高速バスは高速道路を時速120km位で突っ走るので2時間弱でソウルに到着。道峰山駅で親切な駅員さんに操作をお願いしてコインロッカーに荷物を預け、朝食を取って出発。

しばらくは沢沿いに歩く。大勢の登山者で賑わうが途中登山道はいくつも分かれ、尾根に向かって急



混雑する山頂付近

登が続く。一番手前の仙人峰の根元を通ると仙人峰でクライマーが懸垂下降しているのが見えた。垂直に近い岩峰を登攀するのはすごいと思う。萬丈峰へは鉄柵を伝って登る。最高峰の紫雲峰は目の前だがクライミング装備無しには登れない。そのまま稜線伝いに西へ縦走し、目的の五峰へは時間切れで683mピーク分岐から石窟庵を経て下山。

帰りに駅前の屋台でおいしいチジミ（キムチ・

ニラ・ドクト）とビール、マッコリで乾杯。ドクト（独島）チジミは海鮮チジミで韓国人の領土意識がとても高いことを実感します。



登ってきた萬丈峰山頂に人が多数



萬丈峰山頂

6月11日（月）

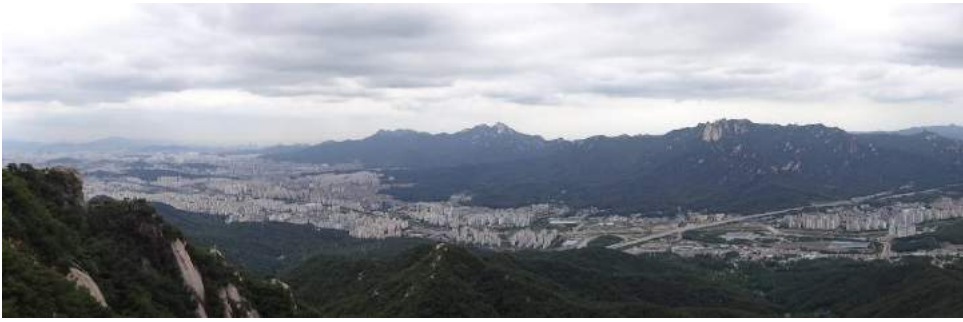
ホテル…会賢駅 10時＝道峰山駅…東屋（登山口）10:38…11:20 休憩 11:30…12時 梅月堂（昼食）12:40…13:30 水落山 14時…15:20 石林寺（ソニムサ）15:40…16時 長岩（チャムニ）駅＝会賢駅…ホテル（泊）



水落山への登り
りで日本の里山を歩くよう。

南山まで朝から散歩。ホテルの朝食後、地下鉄に乗って水落山へ。長岩駅へ行く予定がリーダーの思い込みから道峰山駅で下車。

マンション団地・高速道路、川を越えて30分程歩いてようやく登山口の東屋に到着。こちらは昨日と違い、店は皆無で登山者も見かけない。ソウルマウル（山裾のトレッキングコース）の標識がある。登山道は中間地点まではゆるやかな登り



ソウル市の公園の表示があるが整備が最近されていない様子。

稜線沿いの登山道を歩く

水落山 641m からソウル方面 右正面は昨日登った道峰山 真ん中はインスボン 北漢山と最初のピークに韓国旗が掲揚され、その下には地下壕らしき穴があった。朝鮮戦争の遺物と思われた。



頂上へ続く登山路

に到着した。水落山は国立公園ではありませんが全体が岩山で眺めが良く、ルートを変えてまた登りたい山です。

尾根に出るとソウルのベッドタウンが見え、ここから上部は険しい岩山が続く。景色が良いがクサリや鉄柵の連続でこれらが無ければクライミングの世界でスリル満点です。

頂上手前のピークにある梅月堂という八角形の東屋で昼食。ここで韓国の登山グループと日本語と簡単な英語・韓国語を交えて親しくおしゃべり。日本アルプスや韓国の山で盛り上がる冷たいマッコリのシャーベットを頂く。日本のおかきなど渡して少しの時間楽しい交流タイムとなった。

頂上まで厳しい岩登りが続き、水落山からは昨日登った道峰山をはじめ、ソウルの山と市内が一望です。汽車岩を経て急な登山道を下ると当初行く予定の石林寺まで下山し、長岩駅

6月12日(火)

ホテル…ソウル駅=(地下鉄)仁川空港 15:15=(Peach) 関空 17時(帰途)

最終日は南大門からソウル城郭沿いに南山の安重根記念館まで歩き、仁川空港へ向かった。

ぐうたら理事長のつぶやき

九州から中国地方、近畿にかけて大規模災害が発生し 200 名を超える方が亡くなられました。ご冥福をお祈りしたいと思います。

昔は「災害は忘れた頃にやってくる」と言っていましたが、最近は記憶が鮮明なうちに襲ってきます。気候変動の大きさがうかがわれます。テレビを見ていると「まさか私のところが」と言っておられる方がたくさんおられました。また「ハザードマップ」が配布されているにも関わらず、その存在をご存じない方もたくさんおられました。私自身も改めて「ハザードマップ」を探して広げてみました。幸い危険な地域にはかろうじて入っていませんでした。

山でもそうですが、「まさか」と言う坂は思いもしない時に、思いもしない場所で、思いもしない想定の際に出現します。どんな時に「まさか」に遭遇しても良いような準備や心掛けを、普段から持っておきたいものです。人間は忘れる生き物です。難しいかも知れませんが、これも「転ばぬ先の杖」だと思います。

待望の夏山シーズンがやってきました。最近は高齢者の遭難が大半を占めています。転倒や転落などとは別に以前は考えられなかった疾病による事故も増えています。普段から体調を整えて、少しでも不安があれば計画を中止したり延期する事も必要だと思います。

若い頃は、山は逃げないと言って中止や延期も出来ましたが、残念ながら今は山は逃げなくても命が逃げていく人が多くなりました。それでも無理して山で命を亡くすことはありません。のんびりとゆっくりと年齢相応の山を楽しみましょう。

久しぶりの案内です。三田盆地北部にある虚空蔵山に行きたいと思います。電車で 2 時間も乗って 600m の山に登る。ある意味贅沢な山行です。

8 月 25 日(土) 9 時 00 分 藍本駅集合

(私は膳所発 6 時 53 分の電車に乗って、尼崎で乗り換え 8 時 50 分に着く電車に乗る予定です)

コースは藍本～虚空蔵山～八王子山～山上山～草野、一部に岩場がある難路です。

参加していただける方は 8 月 21 日(火)までに友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール yt19481013@yahoo.co.jp です。

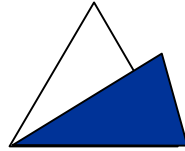
行事予定

| 月 | 日 | 県連・全国行事 | 月 | 日 | 各会の行事 | 会名 |
|-------|---------------|-------------------|----------|-------|-----------------------|----|
| 8 | 4 | 県連 第1期 地図読み教室 実技② | 8 | 5 | 高島トレイル | 岳友 |
| | 9 | 第6回理事会 | | 5 | 太神山・矢筈ヶ岳 | 雪稜 |
| | 10-11 | 「山の日」全国大会 | | 11 | 京都北山 直谷～魚谷山 | ちご |
| | | | | 11-13 | 赤木沢 | 岳友 |
| | | | | 12-15 | 南ア/仙丈岳～間ノ岳～北岳 | 雪稜 |
| | | | | 16-19 | 北ア/早月尾根～劔岳 | 雪稜 |
| | 18 | 県連 第1期 地図読み教室 実技③ | | 18-19 | 仙丈・甲斐駒 | 岳友 |
| | | | | 19 | 赤目四十八滝 | 山友 |
| | | | | 23 | ミーティング | 彷徨 |
| | | | | 25 | ミーティング | 岳友 |
| 9 | | | 9 | 25-26 | 初級登山教室、大峰・和佐又キャンプ場 | 山友 |
| | | | | 25-26 | 信越トレイル | 彷徨 |
| | | | | 26 | 墓谷山～呉枯ノ峰 | 雪稜 |
| | | | | 26 | 田上 笹間が岳 | ちご |
| | | | | 1-2 | 野坂山地・野坂岳 | 山友 |
| | 8 | 県連 第2回 初心者岩登り教室 | | 2 | 高島トレイル② | 岳友 |
| | 13 | 第7回理事会 | | 9 | 霊仙山 | ちご |
| | 15-16 | 全国ハイキング交流集会 | | 15-17 | 大峰/行者還岳～大普賢岳 | 雪稜 |
| | | | | 15-17 | 八ヶ岳(権現岳、赤岳、縞枯山) | 岳友 |
| | | | | 15-17 | 塩見岳 | 彷徨 |
| | | 20 | ミーティング | 彷徨 | | |
| | | 22-24 | 劔・早月尾根 | 岳友 | | |
| 22-23 | 第17回 全国登山研究集会 | 29 | ミーティング | 岳友 | | |
| | | 30 | 白滝山 | ちご | | |
| 30 | 比良縦走大会 | | | | | |
| 10 | | | 10 | 6-8 | 金峰山・瑞牆山 | 岳友 |
| | | | | 6-8 | 黒部五郎岳 | 彷徨 |
| | 11 | 第8回理事会 | | 13-14 | 鈴鹿 イブネ | 岳友 |
| | 13 | 県連 第2期 地図読み教室「座学」 | | 14 | 室生寺 | ちご |
| | | | | 19-23 | 韓国 大菴(テドン)山・内蔵(ネジャン)山 | 彷徨 |
| | | | | 20 | 恵那山 | 岳友 |
| | | | | 25 | ミーティング | 彷徨 |
| | | | | 27 | ミーティング | 岳友 |
| | 28 | 登山祭典 | | 28 | 湖南アルプス・太神山(登山祭典) | 山友 |
| | | | | 28 | 比叡山 回峰行道(登山祭典) | 岳友 |
| | | 28 | 織山(登山祭典) | ちご | | |

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀



原稿の投稿先(9月号は2018年8月15日〆切)
メールアドレス okunoyutaka@yahoo.co.jp まで
原稿は **B5** サイズ、フォント **10.5~12** で、使用する写真は
200KB 以内としてください。皆様のご協力をお願いいたします。

「県連ニュース8月号」 No.493

発行日:2018年7月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

〒520-0836

Email shigarosan@gmail.com

大津市杉浦町 9-30

ゆうちょ銀行(店名 418)

<http://shigarousan.jimodo.com/>

普通 0239956

発行責任者 友永芳和

編集委員 奥野 豊 高玉 啓子 東郷 京子